

## 成人 おめでとうございます

第63回成人式を、8月15日に七ヶ宿町活性化センターで行いました。今年は、20名の方が成人を迎えられ、17名の方が成人式に参加されました。

成人式は、「式典」と「成人を祝う会」の二部で構成されており、式典では、成人者を代表して菊地奈保美さんが誓いの言葉を述べ「これまで学んできた力を発揮し、社会に貢献できるよう自ら努力していきたい」と発表されました。

また、「成人を祝う会」では、中学校時代の恩師である橋本 牧先生を講師に迎え、当時の懐かしい写真などを見せていただきました。中学校時代の写真に当時を懐かしむ声や笑いが起こっていました。他にも家族からのお祝いメッセージビデオも上映され、20年間支えてくれた家族の言葉に感激しているようでした。

大人としての自覚を持ち、さらなる努力をして立派に活躍していくことを期待しております。



### 新成人のお名前 (あいうえお順・敬称略)

市川 敏孝	高橋 あづさ
梅津 大地	高橋 英里
小笠原 太樹	高橋 智徳
菊地 奈保美	高橋 史
日下 愛美	春 淑江
工藤 由希	三浦 大輝
今野 若奈	森谷 祐紀
四釜 千尋	山田 雄樹
手塚 康仁	吉田 州
薛 丹暉	渡邊 航司

※9月号で掲載すべきところ、10月号になってしまいお詫びいたします。

公民館だより

TEL 37-2195

## 役場庁舎屋上にソーラーパネルを設置しました

東芝グループ様の社会貢献活動として、被災地に対し電化製品、太陽光発電設備等の提供申し出がありました。七ヶ宿町では、町でもできる節電対策・災害対策・冬期間の発電量の調査として、太陽光発電設備の提供をお願いしていましたが、7月7日に行われた現地調査の結果、役場庁舎屋上にソーラーパネルを設置することが決定し、8月28日に完成、29日から運転を開始しました。このソーラーパネルは最大で約2.5キロワットの発電が可能で、冬期間でも発電することができます。この設備を無償提供して下さった東芝グループ様に感謝を申し上げ、町のために有効に活用させていただきます。



### 太陽光発電の流れ

#### ソーラーパネル

○太陽の光から直流電力を作り出す。

#### 接続箱

○作り出された電力をパワーコンディショナへ。

#### パワーコンディショナ

○ソーラーパネルで発電した直流電力を、家庭用の交流電力に変換。

#### ブレーカー

○パワーコンディショナから送られた電力を家庭内の電機製品へ。

## 笑顔あり、感動あり 宮城県巡回小劇場 ～七ヶ宿町教育推進協議会から～

9月14日に町内の小中学生を対象に、関小学校体育館で「くむがん山のトラたいじ」外2編のオペレッタの劇（イタリア語で「小さなオペラ」という意味で、台詞と踊りのある歌劇）を鑑賞しました。朝鮮民話のこの劇は、腕が良いと評判だった獵師がくむがん山へトラ退治に向かったまま帰らぬ人となり、いつかそのトラを退治してやろうと決意した獵師の息子のお話です。小中学生の皆さんは、父親の敵討ちのため火縄銃の修行を続ける息子がどんな気持ちで励んだかを感じ取ったようでした。この劇をあげわうことによって、こころを豊かに美しくするための心の栄養がとれたと思います。



東日本大震災から半年が過ぎましたが、6月に湯原地区の住民の方と山元町へボランティアに行ってきました。震災直後から何か自分にできることはないかと考えていた中でのボランティアの話だったので、参加させていただきました。二日間のうち一日目は側溝の泥上げを行いました。側溝の泥をスコップですくい袋に詰める作業を行いました。とても重くて臭く重労働でした。二日目は、山元町の名産であるイチゴの苗植えの手伝いを行いました。数

### 「震災ボランティアを通じ」



湯原 高橋 慶多さん

百、数千という数を植えなければならぬということでしたが、復興に向かつて少しでも進んでいけるように思いました。二日間のボランティア活動を通して現地の人たちと交流したことで、泥上げなどの力仕事だけが力になれることではなく、話をしたり触れ合ったりすることでも力になったのではないかと思います。

（滑塚）にリレーされます。次回は伊藤和宏さん

### 11月の行事のお知らせ

11月1日(火) 第20回七ヶ宿町学校音楽祭（町内小・中・高校生の音楽の祭典です）

場所：活性化センター 時間：午後1時～午後2時40分

11月4日(金) 人形劇を楽しむ会（町内小学校1、2年生、保育所園児と保護者対象です）

場所：活性化センター 時間：午前10時～午前11時